

INFORMATION RECORDING MEDIA DEVICE

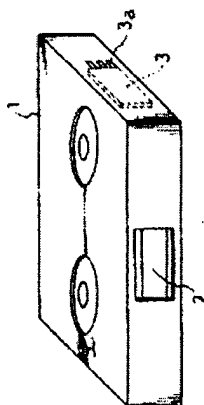
Publication number: JP60171685
Publication date: 1985-09-05
Inventor: OOI KATSUNORI
Applicant: TOKYO SHIBAURA ELECTRIC CO
Classification:
- **International:** G11B23/30; G11B23/30; (IPC1-7): G11B23/30
- **European:**
Application number: JP19840027425 19840216
Priority number(s): JP19840027425 19840216

Report a data error here

Abstract of JP60171685

PURPOSE: To enable storage of records by making information concerned to recording/reproducing correspond to a record medium by providing a semiconductor memory in a casing which winds and accommodates the information recording medium.

CONSTITUTION: A casing 1 is provided with a reloadable EEPROM3 to store abstract information related to information recorded in a magnetic tape 2 and information concerning its information reproduction operation. When an information recording medium device is mounted on an information recording and reproducing device, this PROM3 is connected electrically to the information recording and reproducing device and operates after energized to write information and reproduce writing information.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑫ 公開特許公報(A)

昭60-171685

⑥ Int.Cl.¹
G 11 B 23/30識別記号 庁内整理番号
A-7177-5D

④ 公開 昭和60年(1985)9月5日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 情報記録媒体装置

⑮ 特 願 昭59-27425

⑯ 出 願 昭59(1984)2月16日

⑰ 発 明 者 大 井 勝 則 川崎市幸区小向東芝町1番地 東京芝浦電気株式会社総合
研究所内

⑱ 出 願 人 株 式 会 社 東 芝 川崎市幸区堀川町72番地

⑲ 代 理 人 弁理士 鈴 江 武 彦 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

情 報 記 録 媒 体 装 置

2. 特許請求の範囲

(1) テープ状の情報記録媒体を巻装してケーシングに収納し、情報記録装置または情報再生装置に装着されて上記情報記録媒体を情報記録または情報再生に供する情報記録媒体装置において、前記情報記録媒体に記録された情報に関する抄録情報または上記情報記録媒体に記録された情報の再生動作に関する情報を記録する書き換え可能な不揮発性情報記録媒体を前記情報記録媒体とは独立に前記ケーシングに設けたことを特徴とする情報記録媒体装置。

(2) 不揮発性情報記録媒体は、情報記録装置または情報再生装置と電気的に接続されて情報読み込みまたは情報再生される半導体記憶装置からなるものである特許請求の範囲第1項記載の情報記録媒体装置。

(3) 不揮発性情報記録媒体と情報記録装置ま

たは情報再生装置との電気的な接続は、情報記録媒体を収納したケーシングの前記情報記録装置または情報再生装置への装着によって行われるものである特許請求の範囲第2項記載の情報記録媒体装置。

3. 発明の詳細な説明

(発明の^{技術分野}
~~実施例~~)

本発明は情報記録装置または情報再生装置に装着されて情報の記録再生に供せられるテープ状の情報記録媒体をケーシングに収納してなる情報記録媒体装置の改良に関する。

(発明の技術的背景とその問題点)

近時、テープ状の記録媒体、例えば磁気記録テープをリールに巻装してケーシングに収納した情報記録媒体装置、所謂カセットテープが広く普及してきた。この種、情報記録媒体装置はその取扱いが簡易等、実用上多大なる利点を有しており、磁気記録に限らず光学記録、その他の記録方式のものにも幅広く採用されている。

然し乍ら、この情報記録媒体装置を用いて情報

の記録・再生を行う場合、その情報記録媒体がテープ状である為、そこに記録された情報の概要(抄録)を知りたいときや目的とする情報記録位置の検索に多大な時間を必要とする不具合があった。そこで従来ではテープカウンタ等を利用し、情報の内容とその情報記録位置を表すカウント値とを紙等にメモし、これをその情報記録媒体装置と共に保存する等していた。しかし、上記メモ用紙と情報記録媒体との対応がとり難い為、結局上述した情報検索等を効率良く行うことができないと云う問題があった。

(発明の目的)

本発明はこのような事情を考慮してなされたもので、その目的とするところは、情報記録媒体に記録された情報内容に関する抄録情報やその情報再生動作に関する情報を該情報記録媒体に対応させて記録保存することの出来る情報記録媒体装置を提供することにある。

(発明の概要)

本発明は、テープ状の情報記録媒体に記録され

た情報内容に関する抄録情報やその情報の再生動作に関する情報を記録する書き換え可能な不揮発性情報記録媒体、例えばEEPROM等の半導体記憶装置を上記情報記録媒体を巻装して収納してなるケーシングに設けたものである。そして、情報記録媒体装置をその情報記録装置または情報再生装置に装着したとき、上記不揮発性情報記録媒体から前記テープ上の情報記録媒体に記録された情報の抄録情報を得たり、あるいはその情報の再生動作に関する情報を得るようにしたものである。

(発明の効果)

かくして本発明によれば、テープ状の情報記録媒体に記録された情報に関する抄録情報やその再生動作に関する情報を、常に上記情報記録媒体に対応して前記不揮発性情報記録媒体から得ることができるので従来のような不具合を招くことがない。しかも、その操作が簡単であり、テープ状の情報記録媒体が有する情報検索に関する不具合を効果的に解消することができる。

(発明の実施例)

以下、図面を参照して本発明の実施例につき説明する。

第1図は一実施例に係る情報記録媒体装置の外観を示すもので、1はテープ状の情報記録媒体、例えば磁気テープ2をリールに巻装して収納したケーシングである。この情報記録媒体装置は、所謂テープレコーダと称される情報記録再生装置に装着され、同装置により前記磁気テープ2を所定の速度で走行駆動されながら情報の記録再生に供せられるものである。しかしして上記ケーシング1には上記磁気テープ2に記録された情報に関する抄録情報やその情報再生動作に関する情報を記憶する為の書き換え可能な不揮発性情報記録媒体、例えば半導体からなるEEPROM3が設けられている。このEEPROM3は、第2図に示すように該情報記録媒体装置を情報記録再生装置4に装着したとき、その接点3aを介して上記情報記録再生装置4に電気的に接続され、電源供給を受けて作動して情報の書込み、あるいは書込み情報の再生を行うものである。情報記録再生装置4は、

これに装着された情報記録媒体装置の前記磁気テープ2を所定の走行速度で走行駆動する駆動系11、この走行駆動される磁気テープ2に対して磁気ヘッド12を介して情報の記録再生を行う装置本体13、前記接点3aを介してEEPROM3に駆動電源を供給する電源部14、入力部15を介して入力された情報を前記接点3aを介して前記EEPROM3に書き込む書込み回路16、そして前記EEPROM3に記録された情報を前記接点3aを介して読み出し、これを表示部17にて表示させる読み出し回路18等を備えて構成される。尚、上記読み出し回路18を介して前記EEPROM3から読み出された情報の内、情報再生動作に関する情報は前記駆動系11および装置本体13の制御系(図示せず)に与えられる。

しかししてEEPROM3に記録される情報は、例えば第3図に示すように前記磁気テープ2に記録される情報に関する抄録情報、即ち磁気テープ2上の情報記録位置(テープカウンタで示される値)aやその記録日を示す情報b、更にはその記

録情報内容を示すタイトル名c等や、その情報再生動作に関する制御情報(制御プログラム)d等からなる。尚、これらの情報は前記磁気テープ2に記録される情報に応じて適宜変更可能なものである。

かしてこのようなEEPROM3を備えた装置によれば、磁気テープ2を走行させることなく該磁気テープ2に記録された情報内容を上記EEPROM3から得ることができる。しかも、常にその対応関係を維持して磁気テープ2に記録された情報内容を知ることが可能となる。更には上記EEPROM3から読出した情報再生動作に関する情報を用いて、その情報再生動作制御の自動化を図ることもできる等の効果が奏せられる。

尚、本発明は上記実施例に限定されるものではない。例えば、テープ状の記録媒体としては上述した磁気テープに限られるものではなく、光学情報記録媒体であるマイクロフィルムや映画用のフィルムであってもよい。また抄録情報等を記録する不揮発性情報記録媒体としては、前記テープ状

記録媒体とは別に固定的に設けられた磁気情報記録媒体等であってもよい。要するに本発明はその要旨を逸脱しない範囲で種々変形して実施することができる。

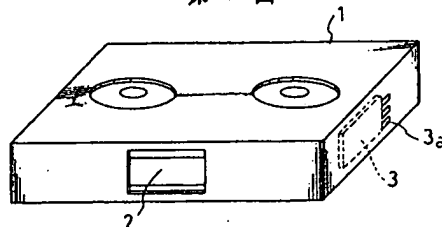
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例装置の外観構成図、第2図は実施例装置のシステム構成を示す図、第3図は抄録情報等の記録形態を示す図である。

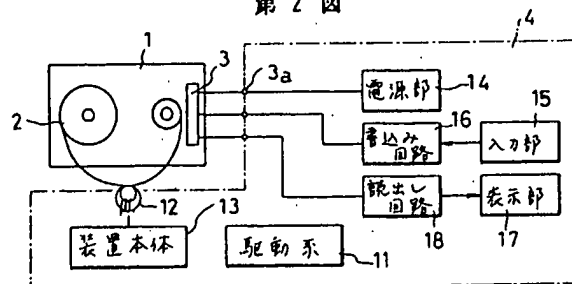
1…ケーシング、2…磁気テープ(テープ状記録媒体)、3…EEPROM(不揮発性情報記録媒体)、4…情報記録再生装置。

出願人代理人 弁理士 鈴江武彦

第1図



第2図



第3図

a		b		c	
1	0000	83-10-1	10:00	800	東北の旅
2	0800	83-12-5	13:00	600	四国自然
3	1400	84-1-10	18:30	700	九州動物
}					
X					LOOP;
X					REW. 1;
X					PLAY. 1, 2, 3;
X					LOOP END;